

すまくちいきじりつしえんきょうぎかいつうしん 須磨区地域自立支援協議会通信

No. 8

発行元：すま障害者地域生活支援センター

連絡先：〒654-0154

神戸市須磨区中落合二丁目 2-8

ワコーレ須磨名谷ステーションマークス 1階

☎ 078-795-1453

FAX 078-795-1454

編集者：特定非営利活動法人ほっとぽっと 蔵元志穂

目次

1 ページ・・・須磨区北須磨支所保健福祉課長 八乙女悦範課長のごあいさつ

2, 3 ページ・・・各部会活動内容報告

4 ページ・・・各部会活動内容報告 続き

しいちゃんのおじゃましまんにやわ～☆

お知らせ

編集後記



八乙女 悦範課長のごあいさつ

5月30日

～ 神戸から元気を発信しましょう ～

このたびの東日本大震災によりお亡くなりになられました方々のご冥福をお祈りし、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。まだ多くの方々が行方不明で、避難生活をされている方もたくさんおられ、被災地を思うと胸が痛みます。余震が続き、原発がまだ落ち着かず、不安が大きいことでしょう。神戸に避難して来ている方も多数おられます。また、被災地の支援のために、神戸からもたくさんの方々が現地に駆けつけています。テレビ等を見て、自分も現地に行って何か支援をしたいと思われている方が多いと思います。でも、みんなが現地へ行けるわけではありませんし、ずっと現地に居ることも難しいと思います。私たちは、まず、私たちの命を大切に、毎日を元気に暮らしていくことが大切です。そして、私たちが神戸からできることを考えて、継続していきましょう。これからもいろいろな形で支援の取り組みが行なわれると思いますが、一人ひとりの力を合わせて、息の長い支援を行っていきましょう。神戸から元気を発信し、日本を元気にしていきましょう。今年度の須磨区自立支援協議会の活動が、みんなの笑顔に満ちあふれたものになりますことを願っています。

発達の気になる小学生とその家族のための音楽セラピー／2月27日

毎月第3金曜日に設置する「就学後の保護者のつどい」で『親子で気軽に参加できる、身体を動かしたり音楽を楽しんだりできる場が、地域にほしい』という希望が出たため、企画・実施しました。普段は触れる機会のない楽器を演奏したり、歌を一緒に歌ったりし、親子が音楽を通じてコミュニケーションをとることで、ひと時でしたが休日のゆったりとした時間を過ごすことができました。



地域生活支援部会「親子プロジェクト」

映画会：ドキュメンタリー映画「1/4の奇跡 ～本当のことだから～」／3月5日



地域生活支援部会 まなぼー!!
（「NPO 法人 ほっとぽっと」と共催）

新長田勤労市民センター大会議室にて、上映会「1/4の奇跡」を開催しました。「病気や障がいや人類にとって大切な意味があり社会みんなが抱えていくべきものだ。」「生きているみんなが、一人ひとり、大切に素敵だ」というメッセージを伝えたいという思いで、提案し実現しました。開催を決定すると、どんどん申し込みが来て、この映画をこんなにも見たいと待っている人がいるんだと驚きました。当日は、100名

近くの方が来て下さりました。映画上映後には、山元加津子さんの文章や「満天の星」という歌と詩の朗読も行いました。皆様からのアンケートには、感動と感謝の言葉が綴られていました。

講演会「こころの傷と、こころの被害」／3月17日

精神障害者地域移行支援事業の一環で、「地域活動支援センターヨハネ」との共催で、パティオホールにて開催致しました。講演内容は、兵庫教育大学岩井先生をお招きし、PTSDについての基本的な理解、そのケアについて分かりやすく、そして楽しいお話して頂きました。先生は阪神大震災後の、こころのケアにもかかわっておられ、今回の東北地方大震災のケアにも、現地に赴かれ実践されているとの事でした。



「地域活動センター ヨハネ」と共催

第3回 離宮公園合同清掃会／3月18日

22年度に開始した須磨離宮公園での清掃実習は暑い夏や寒い冬を越え、それぞれのメンバーが熱心に取り組んできました。清掃実習の実際を来園者の方へも知ってもらうことと、参加者の交流を図り、今後の連携を深める目的で開催し、参加者は60名になりました。今回もボランティアの方の協力により、清掃後に「ぜんざい」を食べながら身体を休めることができました。委託化に向けて、一步ずつ、確実に歩んでいます。



就労支援部会 就労支援

勉強会「成年後見制度って何？」～制度を上手く利用するために～／3月26日



今年度最後の勉強会として、司法書士の石古先生をお招きし、「成年後見制度」についての学習を須磨支援センターの会議室にて開催しました。当日は福祉業務従事の方を中心に、16名の皆さんの参加となり、石古先生が具体的な事例に即して、「成年後見制度」について説明して頂きました。参加した皆さんからは、大変分かりやすく勉強になったと好評でした。

地域生活支援部会「まなぼー!!」

その他の部会・プロジェクトについて

二つの作業部会が、プロジェクト別の活動を始めて2年が経ちました。活動を続けてきた中で、3年目に向けて活動を深めていくプロジェクトや、進む方向を再度検討していくプロジェクトなど、さまざまではありますが、参加団体同士の連携は強まり、協力していく体制づくりが出来てきています。それぞれの立場があり、通常業務もある中で、協議会の活動に積極的に参加頂いている方々には、事務局としても本当に感謝しています。須磨区のネットワークだからこそ、取り組むことができることについて、具体的に考えていくことのできる1年にしていきたいと思います。

「僕と君の昨日の話」販売中！！・・・1冊 1,000円

特定非営利活動法人すまみらいで活動する仲間たちが、こころの病の体験談をもとにした絵本「僕と君の昨日の話」を製作しました。イラストも仲間の一人が手がけました。

精神疾患を抱えた方の数 320 万人を越えています。こころの病は私たちにとって、もっとも身近な病の一つと言えます。でも、精神疾患に対し偏見のまなざしをむける人は、まだ少なくありません。無知に基づく偏見は、病の苦しさ以上に精神障がい者の社会参加を妨げる原因となっています。一人でも多くの方がこの絵本を手に取り、こころの病について理解を深め、精神障がい者の本当の姿・思いを知ってくれたら、そう願っています。

お問い合わせ先

特定非営利活動法人すまみらい 多機能型事業所すまいる・フレンズ

TEL/FAX 078-736-2966



☆ しいちゃんのおじゃましまんにゃわ～ ☆

仲間といると嬉しい♡♡♡ すまいるフレンズの中村さんと浜口さん

今回は、すまいるフレンズの中村さんと浜口さんにインタビューさせていただきました。

しい 普段どんなお仕事をされていますか？

中村さん ラベル貼りなどの内職をしています。

浜口さん コーヒーの販売、喫茶店で店員、離宮公園の清掃などを行っています。

しい 働いていてよかったと思うことはありますか？

中村さん 仕事はあまり好きじゃないけどみんなとの会話が楽しい。落ち着きます。

浜口さん 心が安らぎます。社会に出ていくためには必要な場所だと思っています。

しい 今後の目標や願いはどんなことですか？

中村さん 毎日ここでみんなと楽しく過ごしたい。

浜口さん 徐々にアルバイトしたり、就職もして、結婚もしたいです。



お話の中で、私が一番印象に残っているのはお二人とも「仲間といることが嬉しい」とおっしゃっていて、何気ない毎日に喜びを感じ、それを伝えられることが素敵だと感じました。



編集後記 皆様、いかがおすごしでしょうか？ 3月11日に発生した東日本大震災。原発の問題や復興に関してたくさんの方々の問題を抱えていてニュースを見るたびに心が痛んだり、悲しさや虚しさなど様々な感情が出てきます。亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると同時に皆さんの気持ちが少しでも穏やかになれることを願います。